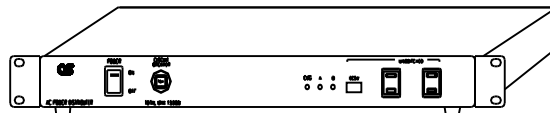


取扱説明書

お客様へ

●この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

本取扱説明書は、お客様が安全にご利用頂くための注意事項を記載しております。本製品を操作される方は、本書内容を十分理解された上で、正しくご使用ください。また、ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。



C-D01

もくじ

安全上のご注意	2~3
仕様	4~5
部品の確認	6
別途ご用意いただくもの	6
接続例	6
AV キャビネットへの設置方法	7
接続方法	7~11
保証書	12



安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



異常が生じた場合は、直ちにコンセントを抜く

煙や、異臭が発生した場合は直ちに使用を止め、電源コンセントを抜いてください。火災や、感電の恐れがあります。



異常時や本体に水が入った場合は使用を中止する

異常な音や臭いがする等作動中に異常がある時や、本体に水が入った場合は直ちに電源を切り、使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や故障の原因となります。中止後は、取扱店または当社までご相談ください。



分解しない

分解したりねじ類をゆるめると、本体の脱落や感電等の恐れがあります。修理や点検は、取扱店または当社までご相談ください。



衝撃を与えない

落下や、強い衝撃を与えると、故障する恐れがあります。



正しい電源に接続する

電源コンセント（AC100V）につないでご使用ください。誤った電源に接続すると、故障することがあります。

警告



濡れた手で本製品に触らない

濡れた手でケーブルを抜き差しすると、感電する恐れがあります。



直射日光の当たる場所、及び高温多湿の場所で使用しない

変色等の原因となるだけではなく、故障を招く恐れがあります。



雷が鳴ったら本体に触れない

本機に触れると感電の可能性が有り危険です。



お手入れの際や長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

長期間使用しない場合やお手入れの際は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

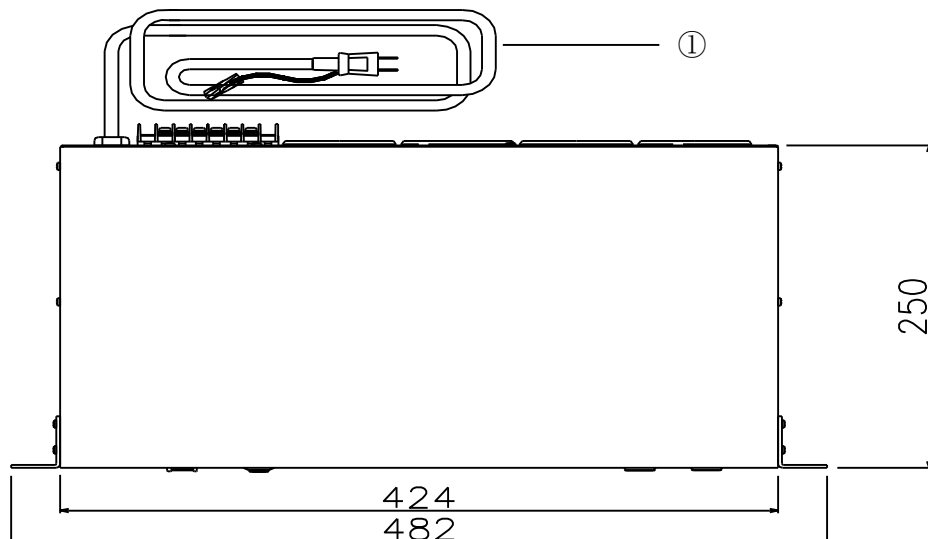


電源コードをキズつけない

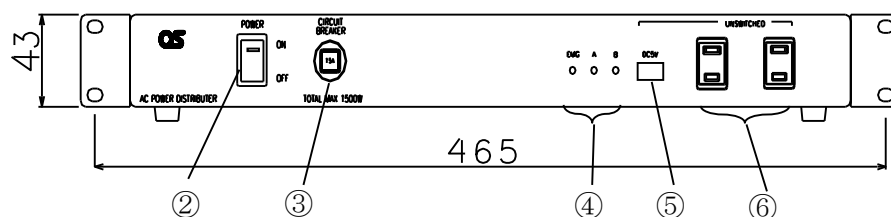
電源コードを傷つけたり、加工したり、加熱器に近づけたりしないでください。火災や感電する恐れがあり危険です。

仕様

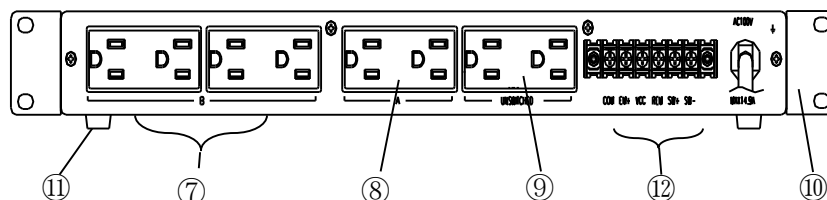
平面図



正面図



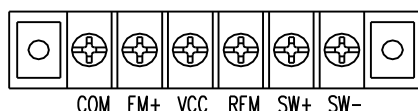
背面図



- ① 電源ケーブル
AC100V コンセントに挿入してください。
- ② 電源スイッチ
連動コンセント (A/B) の電源を入/切します。電源を入れるとスイッチのパilotランプが点灯します。
- ③ サーキットプロテクター
本機の供給能力を超えた過電流が流れたとき、サーキットプロテクターが動作し (※1)、すべての電流が切れます。復旧するためには、過電流の原因を取り除き、ブレーカーの定格表示部分を押しリセットしてください。
- ④ 表示部
EMG・・・外部より EMG 信号が入ると、赤色に点灯します。
A・・・A 系統のコンセントから AC100V が出力されると緑色に点灯します。
B・・・B 系統のコンセントから AC100V が出力されると緑色に点灯します。
- ⑤ USB 端子
USB コネクタより、5V (1.5A) を出力します。(非連動)
- ⑥ 非連動コンセント (2 個)
電源スイッチの ON/OFF に関係なく通電されています。タイマー付きの録画装置などに便利です。
- ⑦ B 系統連動コンセント (4 個アース端子付き)
電源スイッチの ON/OFF に連動して通電されています。パワーアンプ系機器などをつなぎます。
- ⑧ A 系統連動コンセント (2 個アース端子付き)
電源スイッチの ON/OFF に連動して通電されています。VTR やイコライザーなどコントロール機器をつなぎます。
- ⑨ 非連動コンセント (2 個アース端子付き)
電源スイッチの ON/OFF に関係なく通電されています。⑥と同様にタイマー付きの録画装置などに便利です。
- ⑩ EIA 取付金具
EIA 規格のラックに取り付けるための金具です。ラックなどに取り付けず使用する場合は、取り外して使用可能です。

⑪ ゴム足

⑫ 外部接続用端子台



・COM (コモン端子)

本機に機器を接続するときに使用します。

・EM+ (非常放送信号端子)

非常放送信号を接続します。

・VCC (+5V 出力端子)

本体より DC5V を出力します。

・REM (リモート端子)

連結する場合に、親機の SW+ と接続します。

外部よりリモートスイッチで電源を入り切りする場合も、接続します。

・SW+ (スイッチング端子)

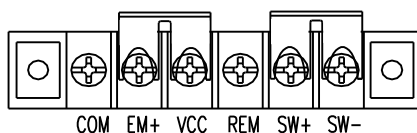
連結する場合に、親機の SW+ と子機の REM 端子を接続します。

・SW- (電源スイッチ端子)

連結時に、子機の電源スイッチを無効にする場合のみ、SW+ と SW- のショートバーを外します。

通常は、SW+ と SW- は、ショートバーで接続します。

※出荷時は、SW+ と SW-、EM+ と VCC は、それぞれショートバーで接続されています。

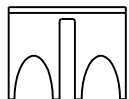


※1 サーキットプロテクターが作動すると、熱動子が冷えるまで再投入できません。60 秒以上経過してから投入してください。

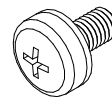
電源電圧	AC100V 50Hz/60Hz
最大定格電流	合計 14.9A
AC100V コンセント	A 系統×2、B 系統×4、非連動×4
USB 端子	DC5V 出力端子 x1 (最大 1.5A) 通信機能なし
タイムディレイ機能	ターンオン時間 : A 系統:0 秒、B 系統:約 3 秒 ターンオフ時間 : A 系統:約 6 秒、B 系統:0 秒
リモート機能	メイク接点入力
非常放送時遮断機能	電圧制御方式・接点制御方式
連結機能	最大 10 台 (親機 1 台 + 子機最大 9 台)
待機消費電力 (W)	10 以下
外形寸法 (mm)	W482 × D250 × H43 (突起部を除く)
製品質量 (kg)	約 3.4
安全回路	リセット付きサーキットプロテクター 15A
付属品	ショートバー×2 個 (端子台に取付出荷) EIA 取付用 化粧ネジ×4

部品の確認

■ご使用の前に必ず確認ください。



ショートバー : 2 個 (本体端子台に取付)



化粧ネジ : 4 個

別途ご用意いただくもの

□プラスドライバー / □手袋

製品の特徴

C-D01 は、電源スイッチの入り切りに連動しない常時出力の AC100V コンセントと USB (5V) 端子と、電源スイッチに連動しコントロール機器系を接続する A 系統コンセントと、電源スイッチに連動しパワーアンプ機器系を接続する B 系統のコンセントを用意しています。

電源スイッチに遅延させて出力をオン/オフさせることにより、スピーカーからノイズの発生を防ぐことができます。

また、外部接続用端子台を設け、最大 10 台の C-D01 を連結して親機から全てをコントロールすることや、外部からの電源投入も可能です。

非常時には、非常放送信号を受けて、A/B 系統の出力をカットする事が可能です。

安全対策として、15A 以上の過電流が流れると、電流をカットするサーキットプロテクターを搭載しています。

EIA 標準ラックマウントに搭載が可能です。

接続例

■A 系統連動コンセント

- ・プレイヤー
- ・ミキサー
- ・イコライザー

■USB (5V) 端子

- ・LED ライト
- ・USB 機器全般

■非連動 AC100V コンセント

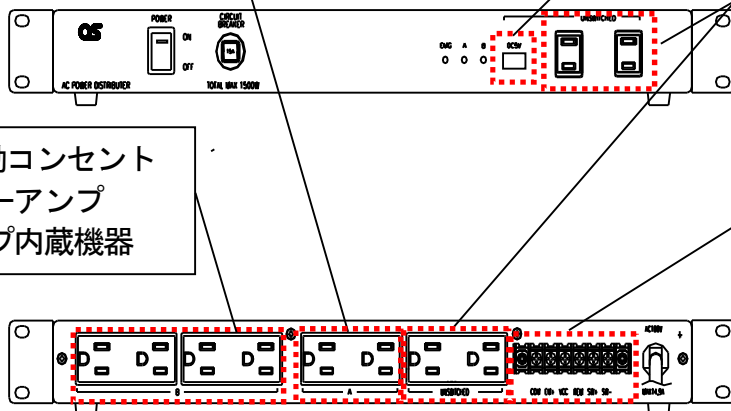
- ・タイマー
- ・タイマー付き録画装置

■B 系統連動コンセント

- ・パワーアンプ
- ・アンプ内蔵機器

■外部接続用端子台

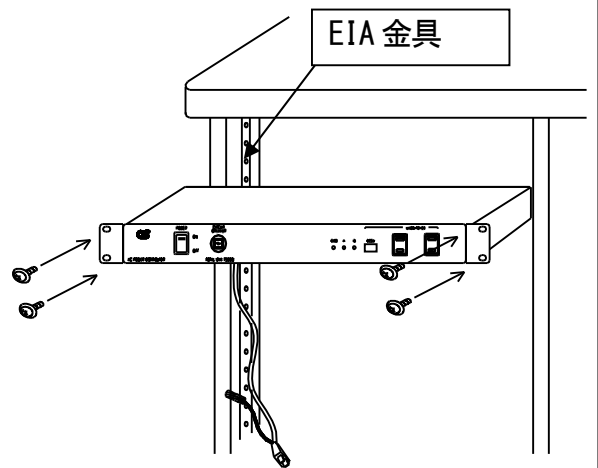
- ・親機・子機 (C-D01)
- ・非常放送機器
- ・リモートスイッチ



AV キャビネットへの設置方法

■EIA 金具がある場合

ゴム足は、取り外し、EIA 取付穴に付属のねじ 4 本で希望の位置に取り付けます。



■卓上で使用する場合

卓上で使用する場合は、EIA 取付金具を取り外して使用します。ゴム足は取り外さないでください。

接続方法

■接続の前に

- ・ 本機や、本機に接続する機器の電源はオフにしてください。
- ・ 外部接続端子への接続は、圧着端子 (M3.5) を使用してください。
- ・ 出荷時に接続されているショートバーは、単独で使用する場合は取り外さないでください。



注意

接続前は本機及び接続する機器の電源を必ず切ってください。火災および感電の原因となることがあります。

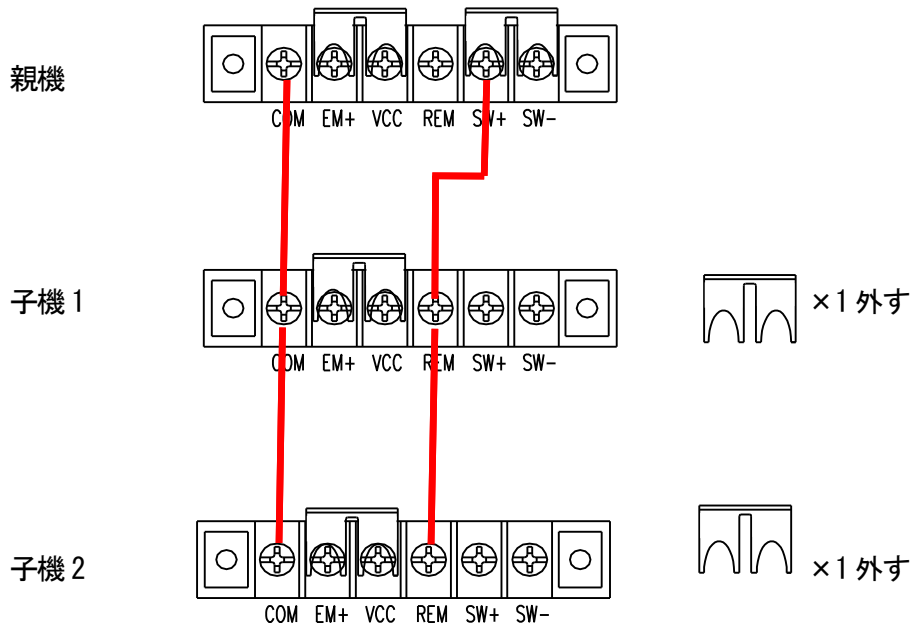
■接続方法

以下の 7 通りの接続方法を次ページ以降で詳細に説明します。

- 1) 複数台接続 1 (子機は単独で電源の入り切りが出来ない)
- 2) 複数台接続 2 (子機は単独で電源の入り切り出来る)
- 3) 外部制御 (単独の場合)
- 4) 外部制御 (C-D01 が 2 台以上接続の場合)
- 5) 非常放送信号 (接点制御方式)
- 6) 非常放送信号 (電圧制御方式)
- 7) 非常放送信号 (電圧制御で 6 と逆の場合)

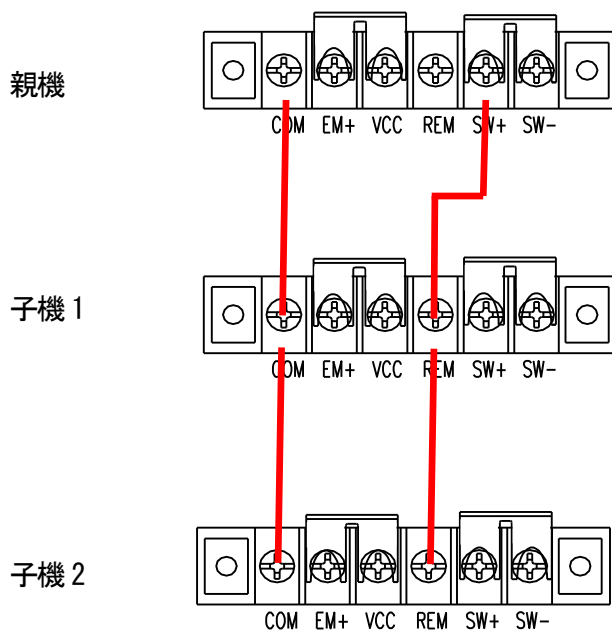
1. 複数台接続 1

C-D01 を最大 10 台まで接続して、親機から一斉に電源の入り切りを行う事が出来ます。
子機は、単独で電源の入り切りが出来ません。

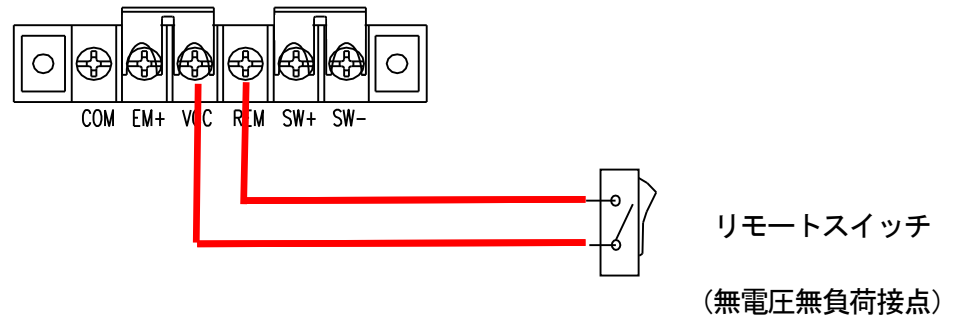


2. 複数台接続 2

C-D01 を最大 10 台まで接続して、親機から一斉に電源の入り切りを行う事が出来ます。
子機は単独で電源の入り切りが出来ます。(親機の電源が切れている場合)

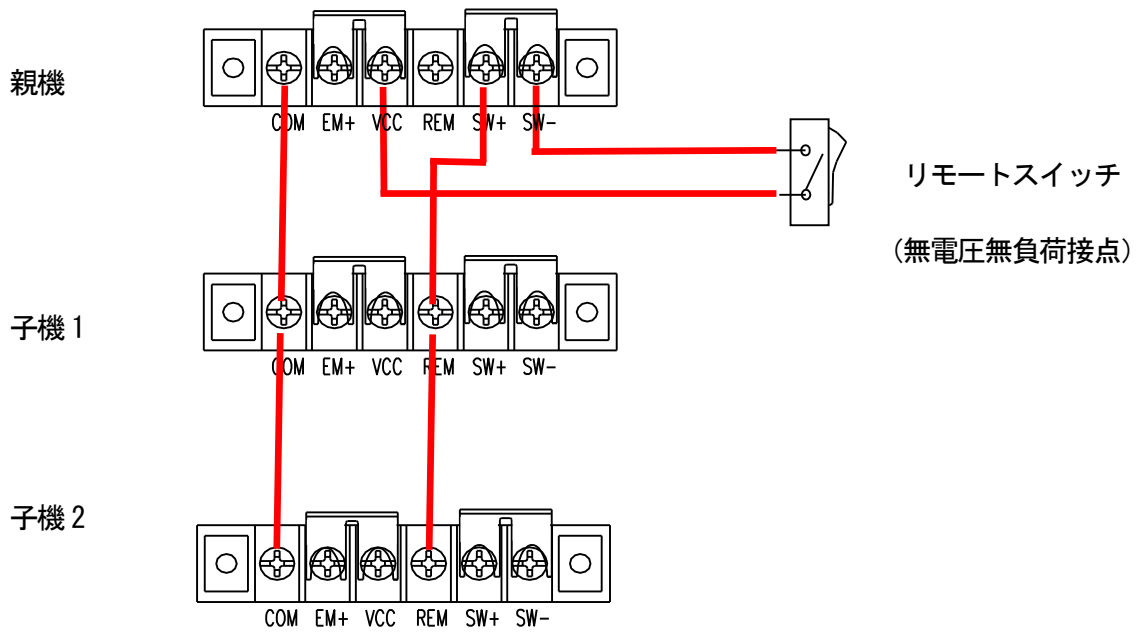


3. 外部制御（単独の場合）

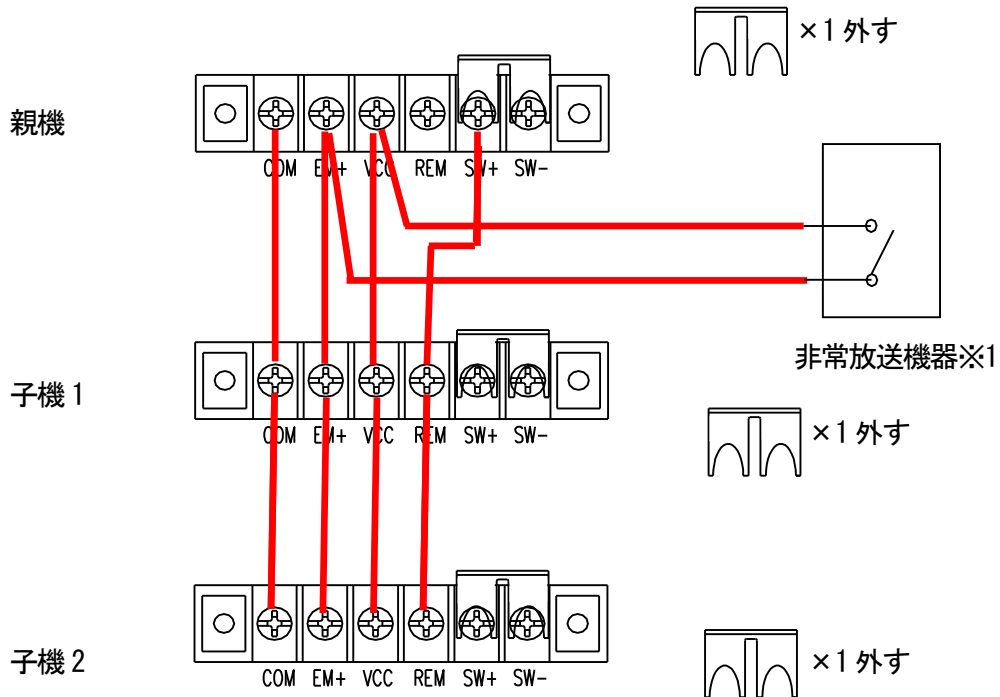


4. 外部制御（C-D01 が 2 台以上接続の場合）

C-D01 を最大 10 台まで接続して、親機から一斉に電源の入り切りを行う事が出来ます。
子機は、単独で電源の入り切りが出来ます。

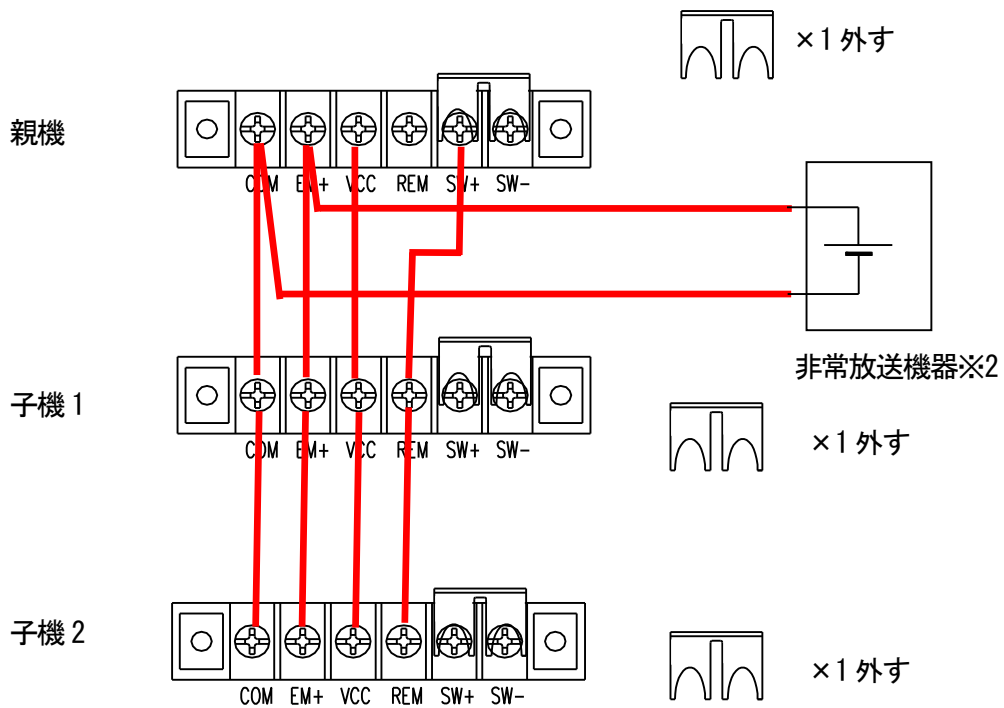


5. 非常放送信号（接点制御方式）



※単独の場合は、子機の接続方法は無視してください。
 ※1 接点は、非常時はオープン、通常時はクローズ

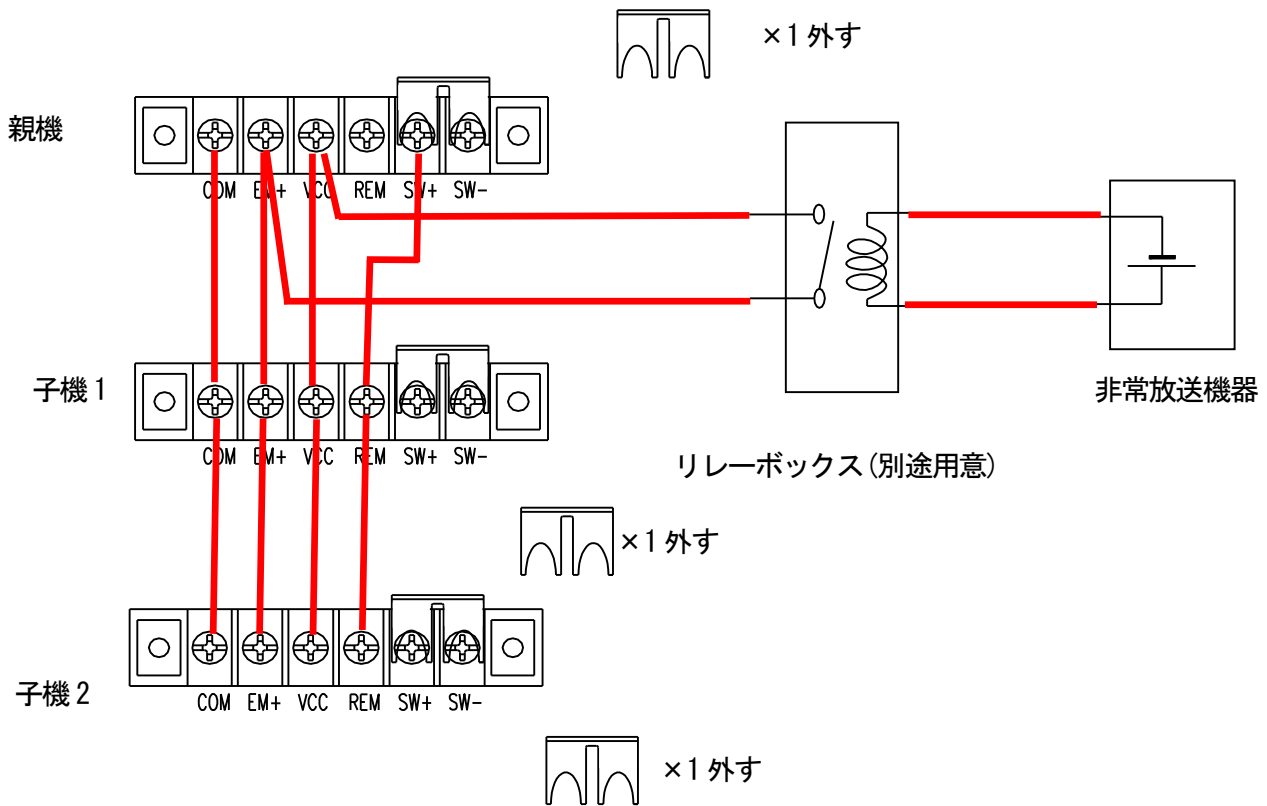
6. 非常放送信号（電圧制御方式）



※ 単独の場合は、子機の接続方法は無視してください。
 ※2 非常時 1V 以下、通常時 +5~30V の場合

7. 非常放送信号の接続（電圧制御で6と逆の場合）

非常用信号は、一般的には通常時 5~30V、非常時 1V 以下となっていますが、希に逆の場合があり、その場合は、以下のリレーボックス※1 を用意することで接続可能です。



※ 単独の場合は、子機の接続方法は無視してください。

※1 リレーボックスは、非常放送機器の電圧仕様に合った回路をご用意いただくか、コンタクトセンターまでご相談ください。

保証書

品名 パワーディストリビューター

お客様名： _____ お取扱店： _____

ご購入年月日： _____ 住所/TEL： _____

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。

(1) この保証書のご提示がない場合。

(2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。

(3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。

(4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。

(5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品および付属品の交換の場合。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

製造販売元 **株式会社 オーエスエム**

連絡先: 株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間: 平日 9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com